

北海道十勝新聞教育研究会
第18回 研究会<音更大会>

子ども一緒に 新聞をつくらう

～ 20年間の新聞づくりから見てきたもの ～

と き 2007年10月2日(日)
ところ 音更町立下土幌小学校

清水町立御影中学校
教頭 中村宏喜

【はじめに】

学級新聞や学校新聞（生徒会新聞）の大切さは分かるが、

- ・どんな新聞をつくったらよいのか
- ・どのようにして、どのような手順でつくったらいいのか

こうしたことで悩んでいるみなさん。

私なりに、学校で発行する新聞のつくり方を簡潔にまとめてみました。よかったら参考にしてみてください。

1 学級・学校で取り組んできた新聞の種類

学校で取り組まれた新聞には、さまざまな種類がありました。

1 定期的に発行していたもの

- ① 学級新聞・・・出版班・報道班
- ② 学校新聞・・・出版委員会・生徒会書記局
- ③ 委員会新聞・・・各委員会のお知らせなど

2 不定期に発行されるもの

- ① 学習新聞・・・国語科におけるもの
(古典のまとめ、新聞づくり学習)
総合的な学習
(研究発表～壁新聞・B4手書き新聞・PC新聞)
- ② 壁新聞・・・文化祭 他
- ③ 個人新聞・・・卒業文集

3 新聞の形態、形式別にみると・・・

- ① 手書き新聞
- ② パソコン新聞
- * スクラップ新聞など

2 新聞づくりの意義

新聞とは、世の中の出来事を速く、正しく、わかりやすく多くの人に伝える定期刊行物。学校でつくる新聞も、基本的には同じですが、学校新聞や学級新聞は、子どもたちが協力しあって製作することでお互いの絆が強まったり、学校生活の改善につながるなど、さまざまな教育効果が得られます。

<新聞づくりで期待される教育効果>

1 協調性

- ・みんなで力を合わせてつくるので、全員の心が一つになる。

2 責任感と自主性

- ・分業制の作業により任された役割を果たすことで、自主性を身につけることができる。

3 思考力と判断力

- ・情報をどのように表現するか考えるため、思考力や判断力が育つ。

4 想像力と創造力

- ・企画やレイアウトの工夫など、製作活動を通して創造力を養うことができる。

5 文章力と読解力

- ・記事をまとめていく中で、読み書き能力を養うことができる。

6 計画性

- ・スケジュールを組んで製作を進めるので、計画性が身につく。

7 正義の文化を創る

- ・オピニオンリーダーとしての記事を書かせる。学校、学級内にある問題点などを掘り起こし、その改善の一助となり得る。それをもとに学級内で討議をしたり、個々に返すこともできる。
- ・行事の前後に（特に前）頻繁に発行することにより、校内に行事に対する前向きな世論を育成できる。

3 学級新聞をつくろう

<製作にとりかかる前に>

1 組織を作る

学級全員で協力して製作するのが原則。通常、製作は出版班でおこなうが、内容や目的によっては、学級の生活班（学習・生活・保体・美化などの班）で行う体制もつくっておく。

☆編集係、

記事原稿係、

見出し・タリング係、

カット・イラスト係、

記事筆耕係、

印刷係配布係など

2 新聞作りの目的を理解させる

- ・なぜ新聞をつくるのか？ そのいぎをしっかりと伝え、十分な話し合いのもとに、目的意識をもってから製作に取りかかることが大切。

全員が新聞づくりにかかわれるように工夫。

3 発行数と発行日を決める

- ・定期的に継続して発行するものなので、「月1回発行」など発行日を決めておきます。 ↓

* <発行までの流れ>へ

4 新聞名を決める

- ・新聞名（題字）は、新聞の顔。製作に携わる子どもたちの思いだけでなく、学級の思いを十分に表現したものを選び、デザインも工夫させる。

5 新聞の形式を決める

- ・紙面を何面にするか、新聞のサイズはどうするか（普通はB4）、手書きかパソコンかなどをきめる。

<発行までの流れ>

1 企画会議

*価値のある新聞にするためには、十分な検討が必要。

- ① 記事を決める。B4サイズでは4つくらいが適当。今回の新聞で学級全体に、全校生徒に何を訴えたいのか編集方針を決める。

- ② 取り上げる記事の内容（トップ記事

☆多くの人が関心を持っている出来事を記事にすることも大切だが、みんなが気づいていない隠れたテーマ（問題点）を発見し、取り上げることも重要。

（オピニオンリーダーになる）

☆他の人を傷つけたり、不快にさせるような記事や事実と反する記事を掲載してはいけない。

・特集・連載など）できるだけ多くのアイデアを出し合う。

③ 記事の形式・取材方法（インタビュー・アンケート・座談会など）

④ 各記事の担当者

⑤ 割付（レイアウト）

* 記事を決める。B4サイズでは4つくらいが適当。今回の新聞で全校生徒に何を訴えたいのか編集方針を決めます。

☆レイアウトを考える

・2ページならば、「腹切り」など基本的なことに気をつけながら編集。

・4ページ以上になる場合、「2ページ見開き」をどうレイアウトするか（2ページにまたがる部分）に工夫を要する。

・写真やグラフを生かしたレイアウトにする。

2 取 材

・取材する場合は、内容を事前に整理しておき、メモをしっかりととりながら取材する。必ず、写真撮影を行う。（後で必要になったり、使うことも多い）

3 記事を書く

- ・事実を正確に。伝えたいことを短く、まとまりのある文章で書く。
- ・作文にならぬようにする。（書き方指導）
- ・初めからひとつの記事を完成させようとせず、いくつかのパートで書かせ、それをどの順番でならべ、そうつなげていくかを考えさせる（ここが大切！）

4 校正

・内容に問題はないか、誤字脱字はないか、しっかりと校正し、割付の変更があればこの時点で修正する。

5 清書

- ・清書は、（手書きの場合は）読みやすくていねいな字（＝枠いっぱい四角い字）で書く。
- ・同じ字の方が読みやすいので、書き手はひとりがベスト。ただ、時間の関係で一人では書ききれない場合、ページごとに分担。（最低でも、1ページは一人で書く）

6 印刷・配布・掲示

- ・せっかく作った作品を価値あるものにするために、各学校の印刷機を熟知しておくことも大切なことであり、教師側の責任。
- ・保存用などを含め、すこし多めに印刷する。
- ・他の学級や先生方にも配布する。
- ・必ず、学級に掲示し、仕事の頑張りを残すとともに、次号への意欲にさせる。また、反省点を出し合うことで、次号はさらによいものにさせる。（掲示用はラミネートし、美しく残す）

4 新聞製作の基礎知識

ここでは、新聞づくりの基本として伝えてきたことを紹介します。

- ①新聞記事とは？
- ②取材の仕方
- ③写真の撮り方
- ④割付の基本 （＊学級・学校新聞だけでなく、学習新聞にも共通します）

1 新聞記事とは？

① 記事を書く際の基本ポイント

- ・新聞記事は、一般の文章と違い、まず結論（わかったこと、伝えたいこと）から書き始る。
- ・「だれが」「いつ」「どこで」「どのように」「なにを」「どうして」（5 W 1 H）が、含まれていることが大切。ただし、記事の内容によって、すべてが含まれている必要はない。（くどくなる）
- ・読む人の立場にたって、わかりやすい記事（短く、簡潔）を書くように心がける。
- ・事実と意見の区別が読者にわかるように工夫して書く。
- ・わからないことは、きちんと調べて、事実を正確に書く。
- ＊記事を書く際には、著作権にふれないようにさせるとともに、教師側も常に注意しておく。
- ・「足まめ」に動いて取材してから書きます。「記事は足で書く」という言葉のように。
- ・すべて公平にもものを見て書く。大げさに書いたり、嘘を書いてはいけない。
- ・命令するような言い方ではなく、自分を含めてみんなに呼びかける気持ちで書く。

② ニュースの記事の三原則六要素

＊読み手に考えさせ、役立ち、楽しく読める記事（学級や学校の問題点を改善する）

○三原則 ・・・ 短く、やさしく、はっきり

○六要素

- ・読みたいという意欲にかられるだけの魅力ある記事。
- ・読み手に問題を提起し、それを改善していこうと呼びかける記事
（必ず一つは入れる）・・・ 学校新聞の生命線！？
- ・実態を調査し、それを分析した記事・・・ アンケート、統計調査（グラフ化）
- ・充実して読みごたえのある記事・・・ 座談会、インタビュー、ルポルタージュ（報告）、部活訪問など。
- ＊ただし、報告だけに終わるのではなく、考えを最後に入れ、まとめること。
- ・読者の参加を図る記事・・・ 主張、声、父母の欄、先生の欄
- ・肩のこらない記事・・・ マンガ、文芸、先生の家庭への訪問など

③ わかりやすく伝える工夫

- ・リードは短く、記事のおおよその内容がわかるように書く。トップ記事や長い記事の場合に入れる。
- ・各ページのトップ記事には、必ずリードを入れる。(要約する力もつく)
- ・記事が長くなる場合には、途中で中見出しを入れると読みやすくなる。
- ・「読ませる工夫」・・・長くても、15行を目安として、必ず改行を加える!
- ・文章の他にも、写真・図・イラスト・グラフなどを入れると、記事の内容がわかりやすくなる。

☆本文の書き出しは、1マス あけて書き始める。

☆行をかえたときも、1マス あける。

☆句読点(、。)や小さな字(・ゃ)、カッコ(「」)も1マス使って書きます。

- ・見出しは、「短い文章で、記事の内容が一目でわかるようにすること」がポイント。本文を読む気になるかどうかは見出ししだい。

2 取材の仕方

① 準備

- ・取材内容について、取材前に情報を集め、予備知識を得る。
- ・質問事項は整理しておく。
- ・取材先には、事前に用件を伝え、相手の都合を確認する。

② 取材時

- ・取材先では、自分の名前を名乗り、きちんと挨拶をすることも大切。
- ・相手の名前は、漢字と読み方をメモをする。
- ・はじめに取材の目的を説明する。そうすることで、インタビューされる側も質問に答えやすくなる。(時間がかかりそうな質問は、事前に伝えておく)
- ・質問をするだけでなく、相手の話をよく聞くことが大切。
- ・取材先では、必ず規則を守って行動し、迷惑にならないように気をつける。
- ・取材先で聞いたことや見たことは、きちんとメモをとる。従って、必ず複数で行かせる。(難しい問題の場合は、教師も同行する。)
- ・わからないことは、さらに質問して答えてもらうようにする。
- ・メモを見直し、不安なこと・不明確なことがあれば、その場で間違いがないか確認をおこなう。
- ・取材が終わったら、お礼の挨拶をきちんとする。取材した方だけでなく、多くの方にも挨拶を忘れずに。

③ 取材後

- ・新聞が完成したら、お礼の言葉を添えて取材先に送る。

3 写真の撮り方

- ① 取材に出かける前に、カメラのチェックをしておく。
- ② 使いなれたカメラを使わせる。(学校で、生徒が専用に使えるものがあると便利)
- ③ 取材先の許可をとってから写真撮影する。
- ④ 人物を撮影する場合は、正面の他に右側や左側など、いろいろな角度から撮影しておく。
- ⑤ その他の写真を撮影するときも、タテ位置の写真とヨコ位置の写真を撮っておくと、後でレイアウトする際に楽である。
- ⑥ 物の写真を撮影するときは、目安になるものを一緒に撮ると、一目で大きさがわかる。
- ⑦ 写真は1枚だけでなく、必ず複数枚が撮っておく。
- ⑧ 撮影後、撮った日や場所、相手の名前などを記録しておきます。
- ⑨ 逆行でないか、考えて撮影する。(ストロボ撮影は、子どもには難しい)

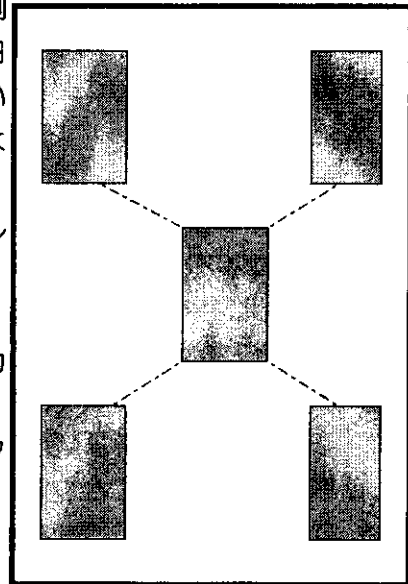
4 割付の基本

- ① レイアウトは、読みやすく、わかりやすい構成にすることが大切。

- ・ここでは、基本的な流し込みを例にとって、割付のポイントと用語について紹介するので、毎日欠かさず読む一般紙でも、今後、新聞はどういう割付になっているかを意識して見てみるとよいです。
- ・“新聞の形”が見えてきます。ぜひ、参考にしてください。

- ② 紙面の組方の基本形「流し込み」(X型)

- ・流し込みは、見出しなどの目立たせたい部分(力点)を対角線上(X型)におく割付方法。
- ・この方法では、記事は縦長になり、見出しがタテに並ばないようにできるため、バランスよく、読みやすい組み上がりになる。



5 見出し

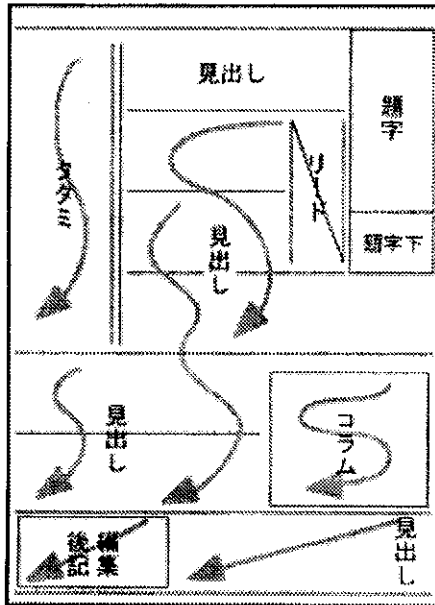
「新聞は三度読ませる」という言葉がある。

- ① 見出しで
- ② 写真カット等で
- ③ リード、記事で

だから、・・・重要な記事をトップや紙面の上の方におく。

・・・紙面の下の方には大きな見出しは書かない。

見出し新聞を一目見たとき、最初に目に飛び込んでくるのは見出しと写真、カット。
人を引きつけるような工夫が必要。



*記事を読みやすくするには、(左の例のように)文章がスムーズに流れていく割付をするよう心がける。

●見出し

見出しは、記事内容をわかりやすくするとともに、紙面に変化を与える上でも大切。カットと組みあわせるなど、一工夫しましょう。

●タタミ

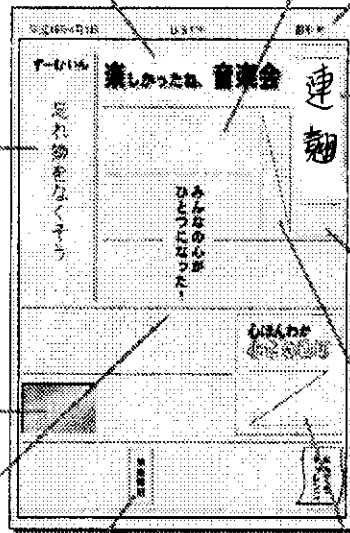
片側または両側にケイ線をひき、他の記事と区別した記事です。左肩におくのが一般的で、文字量はカコミ記事より多め。連載記事や論説・意見記事などに利用します。

●写真・グラフなど

記事をわかりやすく伝えるために、写真・図・イラスト・グラフなどを使います。これらは、見栄えの面でも大切です。

●中見出し

トップ記事や長い記事の場合に入れます。見出しとともに、記事の内容や展開をわかりやすくするために役立ちます。



●編集後記

新聞をつくってみて感じたことなどを書く。

●トップ記事

いちばん重要なトップ記事の見出しは、他の記事より大きなスペースをとります。

●欄外文字

発行日・新聞名・号数などを書き入れます。

●題字

新聞の顔ともいえる題字は、ネーミングはもちろん、デザインも親しみのもてるものにしましょう。

●題字下

学校名(クラス名)・発行者・住所・電話番号・号数・発行日などを入れます。

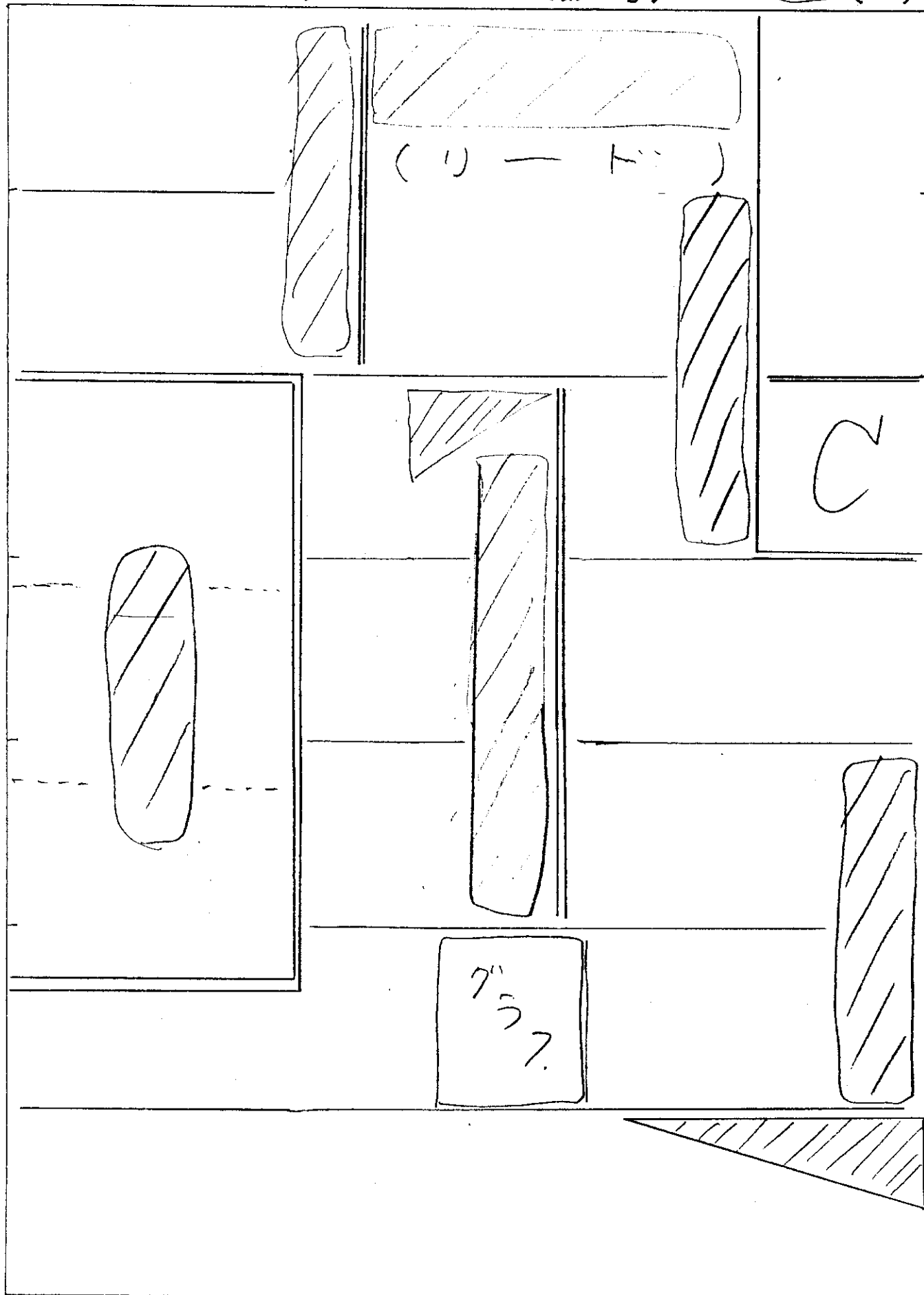
●リード

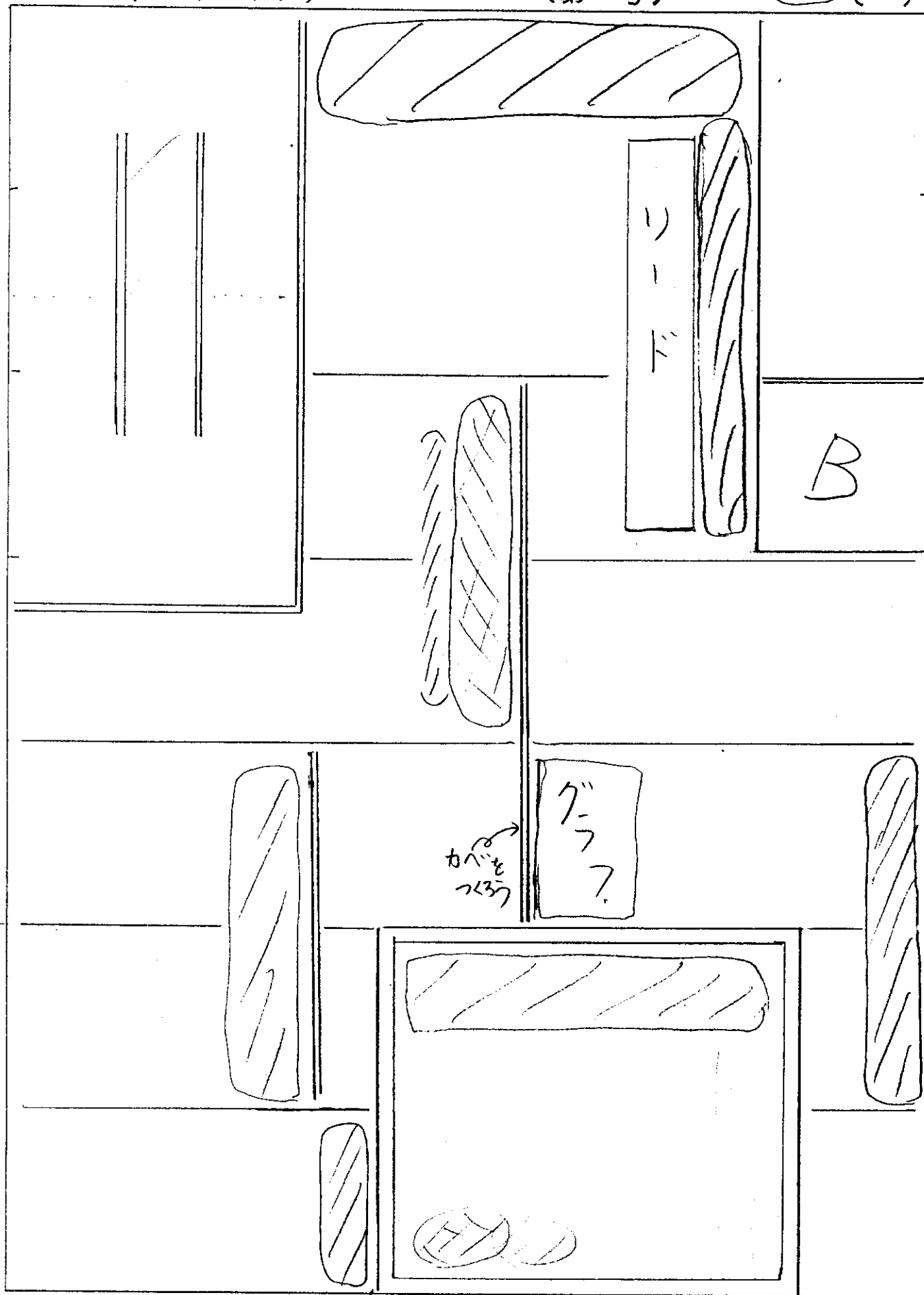
記事のおおよその内容を理解できるようにし、本文へと誘導するのがリードの役割。トップ記事や長い記事の場合に入れます。

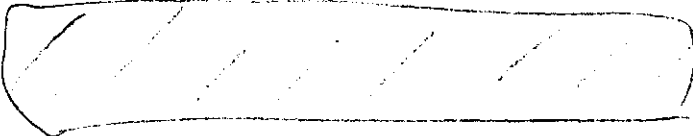
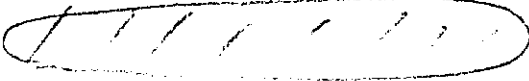
●カコミ

上下左右をケイ線で枠取りしたもの。普通、右下に配置します。連載記事などに利用します。紙面に変化をつけるために、横書きにするのも一つの方法です。

B4版 7段組 (1段11字×33行)







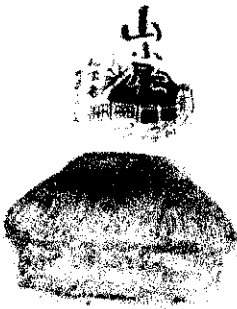
鹿追町唯一のケーキ・菓子専門店「松栄堂」。どんなお菓子が作られているか、探っていく。また、出版班で1番のお菓子を決める! 果たして1番のお菓子は...

特別企画

町内唯一の
和菓子店

松栄堂

「つぶあんが
とてもおいしい!」



「そばの味」
が楽しめる!

鹿追町唯一のケーキ・菓子の専門店、松栄堂。我々野式夫さん、邦子さん夫婦が営む老舗は創業40周年を迎えた。ケーキも、お菓子も絶品で、一番人気のお菓子は「ほろろクリーム」。

「ほろろクリーム」は、甘さがちょうどよく、外はサクサクに仕上がっている。町外の人からは、「エ」そのままとおぼえて「鹿最中」が人気。また、山小屋(最中)はつぶあん、

3A出版 隊の感想!

- 白いプリン → ホワイトチョコプレートで作られている。初めはさわりやか、後から濃厚な甘さ。
- 枝豆モンブラン → くりみたまの下はクッキーでサクサクしている。中はレモンクリーム。
- ムースチョコ → 大人の味わい。中はレモンクリーム。外はかたい。
- チーズケーキ → さわやかさのある甘み。生地はしっとり。中はさっぱりしている。
- トテポロ → クッキー2枚でレモンチョコプレートを作っている。とても甘い。
- エゾ鹿最中 → ねばりけのあるあんが特徴。サクサクしている最中と相性バツグン。
- チョコレートまんじゅう → 中はしずあん。和菓子みたくお味。
- ソーフパイ → サクサクしている。甘さ控えめ。
- 白蛇姫 → オレンジジュウチョコが甘いのをさっぱりと食べやすい。



中しはつぶあん、小豆が使われている。とても甘い。どちらとも、濃いつまみ。茶とび、たりだ。

- Q1 鹿追だとわかる命名のお菓子はありますか?
- A1 エゾ鹿最中、白蛇、白蛇姫(クッキー)、白蛇姫(クッキー)、白蛇姫(クッキー)です。白蛇姫は天竺台のこです。
- Q2 期間限定のお菓子は作っていますか?
- A2 時に作ってはいます。秋から冬に向けての

インタビュー

- Q3 オススメは?
- A3 時に作っています。
- Q4 創業から作り続けているお菓子は?
- A4 チョコレートまんじゅう、ソーフパイ、山小屋、白蛇姫の4つです。
- 心良く、取材を受けて下さった邦子さん。ありがとうございました。

食いしん坊 出版隊が選ぶBEST 5

1位 リーフパイ



2位 エゾ鹿最中



3位 白蛇姫



4位 トテポロ



5位 白蛇姫(クッキー)





鹿追町唯一のケーキ・菓子専門店「松栄堂」。どんなお菓子が作られているか、探っていく。また、出版班で1番のお菓子を決める! 果たして1番のお菓子は…。

特別企画

町内唯一の
和菓子店

松栄堂

「つぶあんが
とてもおいしい!」



「そばの味」
が楽しめる!

鹿追町唯一のケーキ・菓子専門店の「松栄堂」。創業50周年を迎えた。ケーキも、お菓子も絶品で、一番人気のお菓子は「ほろろクリーム」だ。甘さがちょうどよく、外はサクサクに仕上がっている。町外の人からは、「エ」そのままとおぼえて「鹿最中」が人気。また、山小屋(最中)はつぶあんを、小豆が使われており、とても甘い。どちらにも、濃いつぶあんを、煮詰めた。ケーキは新製品「白いプリン」や「枝豆モンブラン」など、ムースチョコの3つが出た。クリスマスケーキも、月20日からは作り始める。このこと、増々忙しくなる。松栄堂だ。

3A出版 食いしん坊 隊の感想!

- 白いプリン → ホワイトチョコで作られている。初めはさっぱり、後から濃厚な甘さ。
- 枝豆モンブラン → くりみだしい。下はクッキーでサクサクしている。中はレモンクリーム。
- ムースチョコ → 大人の味わい。中はレモンクリーム。外はかたい。
- チーズケーキ → さわやかさのある甘み。生地はしっとり。中はさっぱりしている。
- トッポポー → クッキー2枚でレモンチョコをサンドしている。とても甘い。
- エゾ鹿最中 → ねばりけのあるあんが特徴。サクサクしている最中と相性バツグン。
- チョコレートまんじゅう → 中はしずあん。和菓子みじかに味。
- ソーフパイ → サクサクしている。甘さ控えめ。
- 白蛇姫 → オレンジクッキーが甘い。のどに、食べやすい。



中しはつぶあん、小豆が使われており、とても甘い。どちらにも、濃いつぶあんを、煮詰めた。ケーキは新製品「白いプリン」や「枝豆モンブラン」など、ムースチョコの3つが出た。クリスマスケーキも、月20日からは作り始める。このこと、増々忙しくなる。松栄堂だ。

- Q1 鹿追だとわかる命名のお菓子はありますか?
- A1 エゾ鹿最中、白蛇、白蛇姫(クッキー)、翁ケ原です。翁ケ原は天竺の二つです。
- Q2 期間限定のお菓子は作っていますか?
- A2 時に作ってはいます。秋から冬に向けての
- Q3
- A3
- Q4
- A4

インタビュー

- Q3 秋から冬に向けての
- A3 時に作ってはいます。秋から冬に向けての
- Q4 創業から作り続けているお菓子は?
- A4 チョコレートまんじゅう、ソーフパイ、山小屋、白蛇姫の4つです。
- 心良く、取料を授けて下さったお菓子さん。ありがとうございました。

食いしん坊 出版隊が選ぶBEST 5

1位 リーフパイ



2位 エゾ鹿最中



3位 白蛇姫



4位 トッポポー



5位 白蛇姫(クッキー)



特別企画

町内唯一の 和菓子店

松栄堂

鹿追町唯一のケーキ・菓子専門
門店「松栄堂」。どんなお菓子が
作られているか、探っていく。また、
出版班で1番のお菓子を決める。
果たして1番のお菓子とは...



鹿追町唯一のケーキ・菓子専門店の松栄堂。我々野武さん、邦子さん夫婦が営む老舗は創業40周年を迎えた。ケーキも、お菓子も絶品で、一番人気のお菓子は「ほろろクリーム」。甘さがちょうどよく、外はサクサクに仕上がっている。町外の人からは、「エ」そのままと評されている。7月小屋(最

中)はつぶあん、小豆が使われており、とても甘い。どちらを、選めたいか。茶とび、たろ。

「フランドーケーキ」を買って、本州の方にプレゼントする人もいるそう。(中村氏生も大好き)ケーキは20種類あり、鹿追のお菓子は種類が豊富で、店内におかれている。お菓子には、鹿追産の原料が使われている。それは、月20日分作り始めること。増え続けるの味を、松栄堂が担った。

3A出版 隊の感想!

- 白いプリン → ホワイトチョコとクリームで作られている。初めはさっぱり、後から濃厚な甘さ。
- 枝豆モンブラン → クリミだしの下はクッキーでサクサクしている。中はレモンクリーム。
- ムースチョコ → 大人の味わい。中はレモンクリーム。外はかたい。
- チーズケーキ → さわやかさのある甘み。生地はしっとり。中はさっぱりしている。
- トッポロー → クッキー2枚でレモンとクリームをサンドしている。とても甘い。
- エゾ鹿最中 → ねばりけのあるあんが特徴。サクサクしている最中と相性バツグン。
- チョコレートまんじゅう → 中はしずあん。和菓子なのに、お肉。
- ソーフパイ → サクサクしている。甘さ控えめ。
- 白蛇 → オレンジクッキーが甘い。のをさっぱり食べやすい。

- Q1 鹿追だとかかる命名のお菓子はありますか? → エゾ鹿最中、白蛇、白蛇(クッキー)、餡け原です。餡け原は天竺白の二つです。
- Q2 期間限定のお菓子は作っていますか? → A2 時に作っています。秋から冬に向けての。

インタビュー

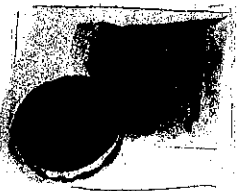
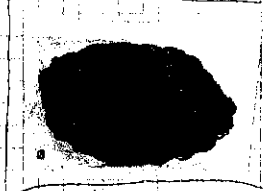
- Q3 オススメは? → A3 時にはいいです。
- Q4 創業から作り続けているお菓子は? → A4 チョコレートまんじゅう、ソーフパイ、白蛇、白蛇の4つです。心良く、原料を愛けて下さったお菓子です。ありがとうございます。

食いしん坊 出版隊が選ぶBEST 5

1位 ソーフパイ

最中 3位 白蛇

4位 トッポロー



レポートの写真

レポートを
利用したところ
はあそこ
A757

割り
み
た
し

レポート
み
た
し

割り
み
た
し

鹿追を

写真

写真

どのような活動が
できるのか

写真

松栄堂

りー十

特別企画

鹿追ならではのあかし

アンケート結果

Q1 鹿追ならではの
あかしを知っていますか

Q2 どのあかしが
好きか

探れ!

へ鹿追ならではとは?

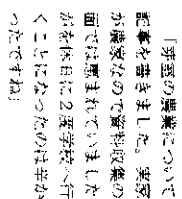
写真
六

出版隊がえらぶ
No.1のあかしは?

ぜひ、みんなと
食べあそびね

写真
(No.1のあかし)

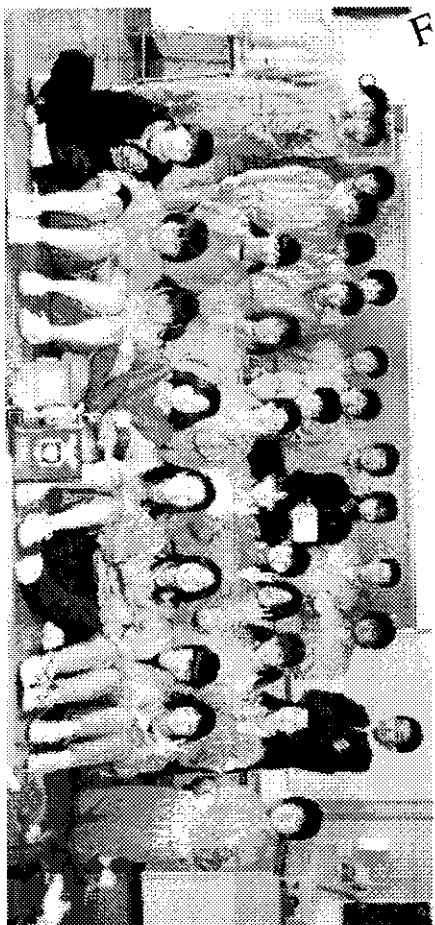
竹澤新司さん



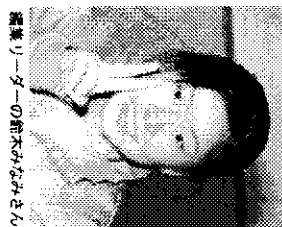
「今年度、井窪西中学校は昨年10周年を迎えました。当時、中学校でのフリースターは十勝初でした。また、私たち学友では『校則』ではなく『心算』というきまりがあります。『校則当時』に記されたことを知ることでできたのは良い選

作る難しさと楽しさを実感しました

茅渟西中学校2年B組



第35回全国小・中学校・PTA新聞コンクールにおいて、中学校学校新聞部門で埼玉県中学校2年日組が奨励賞を受賞。新聞はタブロイド版で8ページ構成。編集担当は、給木みなみさん、竹内若菜さん、名和直幸さん、金田恵美さん、栗前田茜さん、竹澤新司さん、竹内留音さんの7人。担任中村嘉喜先生

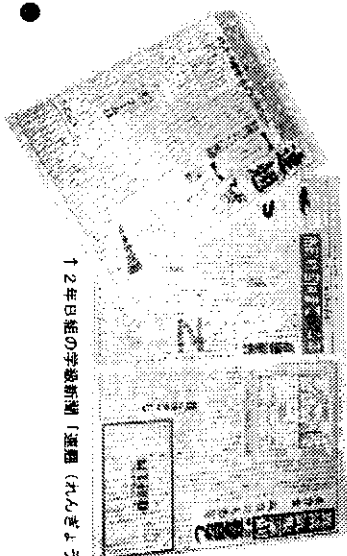
[illegible]

編纂リーダーの鈴木みなみさん

「主眼点としては、全篇に娯楽性をもたせようが新鋭が、そして数々の受賞作品も参入しなげな、自然のわけづかるの作品を作らなくては話しました。それでは、そのなかで得意なタイプ一冊でも、その作家にうまくマッチングして、選出したいのではなからうか。」

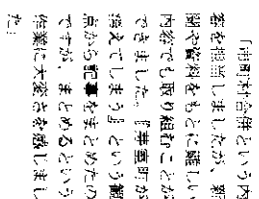
（佐藤さんにはよく質問が来て、頭がいっぱい）

「す」と題作の谷村先生は、生徒役ののび子先生をたててしまへん。



↑2年以降の学級新聞「連翹（れんぎょう）」

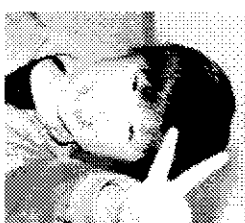
市町村合併について考える・名和直幸さん



レイアウト編集さん
竹内留番さん

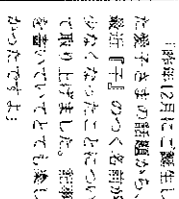
「私は編集業務ではありませんが、仲間に誘われ編集作業を手伝うことになり、レイアウト編集を担当しました。異出しやマイドルは、先生の指導を受けながらパソコンで作成しました。異出しを考えるのはとても楽しい作業でした。」

蜘蛛網の下の



「私は編集者としては、仲間を誘はるりませんが、仲間になり、レイアウト編集を担いました。売出しやマイルは、先生の指導を受けながらパソコンで作成しました。売出しを考えるのはとても楽しい作業でした。」

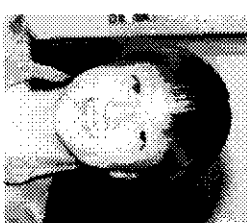
内親王さまご誕生



老いについて考える

「ボラソングア講座に、お年寄りの方々の交流や顔型実習などの交流を話事になりました。自分たちが体験したことを話事しました。人生の話をしているお年寄りは、楽しい思いをしていると、いろいろなことを理解しました。」

老いについて考える



「ホランディヤ謀略は」に参加して、お年寄りの方との交流や調理実習など、自分たちが体験したことや話をしました。会話の中から、一人暮らしをしているお年寄りの寂しい思いをしているところや、いろいろなことを理解しました。

X字型「流し組み」の基本レイアウト

年 月 日

新 聞 名

第 号

